



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月28日

上場会社名 株式会社アカツキ 上場取引所 東
 コード番号 3932 URL <https://aktsk.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 香田 哲朗
 問合せ先責任者 (役職名) CFO (氏名) 米島 慶一 TEL 03 (5422) 7757
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家及びアナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|--------|------|--------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期 | 31,096 | △3.0 | 11,294 | 2.2 | 11,152 | 3.5 | 6,345 | △4.2 |
| 2020年3月期 | 32,048 | 13.9 | 11,053 | △18.9 | 10,779 | △20.2 | 6,620 | △15.8 |

(注) 包括利益 2021年3月期 6,424百万円 (△2.9%) 2020年3月期 6,619百万円 (△15.8%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2021年3月期 | 453.86 | 436.80 | 19.2 | 25.2 | 36.3 |
| 2020年3月期 | 476.29 | 453.80 | 24.6 | 26.9 | 34.5 |

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期 | 46,048 | 35,772 | 77.6 | 2,555.62 |
| 2020年3月期 | 42,367 | 30,223 | 71.3 | 2,166.58 |

(参考) 自己資本 2021年3月期 35,742百万円 2020年3月期 30,194百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2021年3月期 | 10,013 | △4,772 | △3,533 | 24,881 |
| 2020年3月期 | 7,271 | △4,629 | △612 | 23,204 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2020年3月期 | — | 0.00 | — | 30.00 | 30.00 | 419 | 6.3 | 1.5 |
| 2021年3月期 | — | 30.00 | — | 40.00 | 70.00 | 982 | 15.4 | 3.0 |
| 2022年3月期(予想) | — | 40.00 | — | — | — | — | — | — |

(注) 1. 2021年3月期における1株当たり期末配当金については、未定から40円に変更しており、2022年3月期の中間配当金については40円としております。詳細については、本日(2021年4月28日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 2022年3月期の期末配当につきましては、現時点で業績予想が困難であることから未定としております。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

当社グループは、ゲーム事業の短期的な事業環境が激しく変化する不確定要素が多いことに加え、IP事業についても積極的に挑戦していく方針であり、適正かつ合理的な数値の算出が非常に困難であります。そのため、今後につきましては、四半期毎の決算や事業の概況の適時な開示に努めることにより、通期の業績予想については開示しない方針とさせていただきます。詳細につきましては、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー
 （注）当期における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年3月期 | 14,046,200株 | 2020年3月期 | 13,975,500株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年3月期 | 60,184株 | 2020年3月期 | 38,956株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2021年3月期 | 13,981,166株 | 2020年3月期 | 13,900,380株 |

(注) 1. 株式給付信託（J-ESOP）により信託口が保有する当社株式（2021年3月期：59,761株、2020年3月期：38,594株）を、自己株式に含めて記載しております。
 2. 株式給付信託（J-ESOP）により信託口が保有する当社株式（2021年3月期：29,341株、2020年3月期：34,578株）を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めて記載しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|-----|--------|-------|--------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期 | 30,487 | 3.6 | 11,506 | △1.9 | 10,601 | 7.2 | 6,268 | △5.1 |
| 2020年3月期 | 29,415 | 9.6 | 11,732 | △18.6 | 9,891 | △23.4 | 6,605 | △14.3 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期 | 448.38 | 431.53 |
| 2020年3月期 | 475.23 | 452.79 |

(注) 株式給付信託（J-ESOP）により信託口が保有する当社株式を、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2021年3月期：29,341株、2020年3月期：34,578株）。

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期 | 45,547 | 35,473 | 77.8 | 2,534.22 |
| 2020年3月期 | 41,602 | 30,027 | 72.1 | 2,152.51 |

(参考) 自己資本 2021年3月期 35,443百万円 2020年3月期 29,998百万円

(注) 株式給付信託（J-ESOP）により信託口が保有する当社株式を、1株当たり純資産の算定上、事業年度末の発行済株式総数から控除する自己株式に含めております（2021年3月期：59,761株、2020年3月期：38,594株）。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料における将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

決算説明資料は2021年4月28日に当社WEBサイトに掲載いたします。

また当社は2021年4月30日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (セグメント情報) | 12 |
| (1株当たり情報) | 12 |
| (重要な後発事象) | 13 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にありますが、感染拡大の防止策を講じつつ社会経済活動のレベルを引き上げていく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待されております。ただし、感染の動向が国内外経済に与える影響に十分注意する他、金融資本市場の変動等の影響を注視していく必要があります。

そのような状況の中、当社グループが属するモバイルゲーム業界を取り巻く環境につきましては、2020年の世界のゲーム市場規模は前年比19.6%増の1,749億ドルへ成長するとともに、その中でも最も大きな割合を占めているモバイルゲームについては863億ドルの市場規模へ成長することが見込まれている他、2023年末には世界のゲーム市場が2,179億ドル規模に達すると予想されており（出典：newzoo「グローバルゲームマーケットレポート2020」）、引続きグローバルで成長し続ける業界であると考えられております。

このような環境の中、当社グループのゲーム事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は見受けられず、より高いクオリティとユーザー体験にこだわり、タイトルを厳選して開発・運用していく方針の下、既存タイトルの堅実な運用と新規タイトルの開発に努めてまいりました。主力タイトルである株式会社バンダイナムコエンターテインメントとの協業タイトル「ドラゴンボールZ ドッカンバトル」につきましては、LTV最大化を目指し、長期目線での安定運営を継続した結果、国内版は6周年イベントが盛況で好調に推移し、海外版は5周年イベントが期待を大きく上回り業績に貢献いたしました。また、株式会社スクウェア・エニックスとの協業タイトル「ロマンシング サガ リ・ユニバース」国内版では2周年イベントが好調に推移し複数イベントにてストアセールスランキング（注）1位を獲得するとともに、櫻坂46・日向坂46応援[公式]音楽アプリ「UNI'S ON AIR（ユニゾンエアー）」では2020年9月に1周年記念キャンペーンを実施しストアセールスランキング2位を獲得しました。また、HoneyWorks初のスマートフォン向け公式リズムゲームである「HoneyWorks Premium Live（ハニプレ）」を2020年11月にリリースし300万ダウンロードを突破するなど、ゲーム事業全体でのポートフォリオの積み上げにより前期比で増収となりました。

一方、当社グループのライブエクスペリエンス事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、「アソビル」においては入場者数減少及び一部休業となっている状況ではありますが、「バンクシー展 天才か反逆者か」を開催した他、外部事業者へテナント貸出しを実施するなど柔軟な運営を行いました。その他、子会社（株そとあそび）の売却など、事業の選択と集中を進めた結果、前期比で損益が改善しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高31,096百万円（前期比3.0%減）、営業利益11,294百万円（前期比2.2%増）、経常利益11,152百万円（前期比3.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益6,345百万円（前期比4.2%減）となっております。

なお、当社グループは、全セグメントに占める「ゲーム事業」の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメントごとの記載を省略しております。また、当連結会計年度より、報告セグメントの名称を従来の「モバイルゲーム事業」から「ゲーム事業」へ変更しております。当該名称変更がセグメント情報に与える影響はありません。

（注）ストアセールスランキング：App Store またはGoogle Playのセールスランキング

(2) 当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べて3,680百万円増加し46,048百万円となりました。主な要因として、現金及び預金の増加1,678百万円及び有価証券の増加3,000百万円によるものであります。

（負債）

当連結会計年度末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて1,868百万円減少し、10,275百万円となりました。主な要因として、償還による社債（1年内償還予定含む）の減少2,000百万円によるものであります。

（純資産）

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べて5,548百万円増加し35,772百万円となりました。主な要因として、親会社株主に帰属する当期純利益の計上等に伴う利益剰余金の増加5,505百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,676百万円増加し24,881百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、営業活動の結果得られた資金は10,013百万円(前連結会計年度は7,271百万円の獲得)となりました。これは主に、法人税等の支払額2,433百万円があった一方で、税金等調整前当期純利益9,066百万円の計上、投資有価証券評価損1,826百万円の計上があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、投資活動の結果支出した資金は4,772百万円(前連結会計年度は4,629百万円の支出)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出3,002百万円、投資有価証券の取得による支出1,705百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、財務活動の結果支出した資金は3,533百万円(前連結会計年度は612百万円の支出)となりました。これは主に、社債の償還による支出2,000百万円、長期借入金の返済による支出599百万円、自己株式の取得による支出206百万円、配当金の支払額839百万円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2022年3月期以降につきましては、ゲームを今後も事業の軸として、国内展開だけでなく、海外展開についてもこれまで以上に推進してまいります。また、創業時からの最大の強みを活かし、IPの創出と活用及びゲームを軸にしたライセンス拡大の両輪で飛躍的な成長を実現し、グローバルに突き抜けるIPプロデュースカンパニーを目指してまいります。

具体的には、ゲーム事業において、既存タイトルの長期運用に引続き注力するとともに、新規のゲームタイトルの開発や新しい領域への投資により、中長期的な成長を狙ってまいります。また、IP事業につきましては、ゲームと相性の良いIPやグローバルに展開できるIPの創出を目指すとともに、これまで培ったIPマネジメント経験を活かしたサービスを提供することで、ファンとの接点を増やし、収益機会の拡大を目指してまいります。

以上を踏まえた2022年3月期の業績見通しにつきましては、ゲーム事業の短期的な事業環境が激しく変化する不確定要素が多いことに加え、IP事業についても積極的に挑戦していく方針であり、適正かつ合理的な数値の算出が非常に困難であるため、開示しない方針とさせていただきます。

なお、業績見通しが適正かつ合理的に算出できる状況になりましたら、適時に開示する方針でございます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当連結会計年度 (2021年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 26,308 | 27,986 |
| 売掛金 | 5,537 | 5,591 |
| 有価証券 | — | 3,000 |
| その他 | 1,981 | 1,677 |
| 流動資産合計 | 33,826 | 38,256 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,164 | 895 |
| 減価償却累計額 | △347 | △420 |
| 建物及び構築物(純額) | 816 | 474 |
| 工具、器具及び備品 | 431 | 385 |
| 減価償却累計額 | △250 | △290 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 181 | 94 |
| その他 | 24 | 17 |
| 減価償却累計額 | △16 | △14 |
| その他(純額) | 8 | 2 |
| 有形固定資産合計 | 1,007 | 571 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 85 | 20 |
| 無形固定資産合計 | 85 | 20 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 6,100 | 6,092 |
| 繰延税金資産 | 477 | 388 |
| その他 | 983 | 842 |
| 貸倒引当金 | △112 | △124 |
| 投資その他の資産合計 | 7,449 | 7,199 |
| 固定資産合計 | 8,541 | 7,791 |
| 資産合計 | 42,367 | 46,048 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当連結会計年度 (2021年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 979 | 930 |
| 1年内償還予定の社債 | 2,000 | 1,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 599 | 99 |
| 未払法人税等 | 1,129 | 1,339 |
| 賞与引当金 | 271 | 247 |
| 株式給付引当金 | 239 | 399 |
| その他 | 1,649 | 1,980 |
| 流動負債合計 | 6,867 | 5,997 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 3,000 | 2,000 |
| 長期借入金 | 2,208 | 2,208 |
| その他 | 68 | 69 |
| 固定負債合計 | 5,276 | 4,278 |
| 負債合計 | 12,144 | 10,275 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,756 | 2,765 |
| 資本剰余金 | 2,755 | 2,764 |
| 利益剰余金 | 24,906 | 30,412 |
| 自己株式 | △215 | △268 |
| 株主資本合計 | 30,203 | 35,673 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △5 | 46 |
| 為替換算調整勘定 | △2 | 23 |
| その他の包括利益累計額合計 | △8 | 69 |
| 新株予約権 | 28 | 29 |
| 純資産合計 | 30,223 | 35,772 |
| 負債純資産合計 | 42,367 | 46,048 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|-----------------|------------------------------------------|------------------------------------------|
| 売上高 | 32,048 | 31,096 |
| 売上原価 | 10,445 | 12,159 |
| 売上総利益 | 21,603 | 18,936 |
| 販売費及び一般管理費 | 10,549 | 7,641 |
| 営業利益 | 11,053 | 11,294 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6 | 7 |
| 助成金収入 | 14 | 73 |
| 協賛金収入 | 6 | — |
| 出資金運用益 | — | 10 |
| その他 | 7 | 15 |
| 営業外収益合計 | 34 | 106 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 34 | 25 |
| 為替差損 | 26 | 22 |
| 出資金運用損 | 125 | — |
| 投資事業組合運用損 | 22 | 39 |
| 貸倒引当金繰入額 | 88 | 100 |
| 貸倒損失 | 1 | 43 |
| その他 | 10 | 17 |
| 営業外費用合計 | 308 | 248 |
| 経常利益 | 10,779 | 11,152 |
| 特別利益 | | |
| 事業譲渡益 | 43 | 44 |
| 投資有価証券売却益 | 682 | 153 |
| 特別利益合計 | 725 | 197 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 671 | 1,826 |
| 投資有価証券売却損 | 106 | — |
| 事務所移転費用 | 25 | — |
| 事業整理損 | — | 437 |
| 減損損失 | 821 | 20 |
| 特別損失合計 | 1,625 | 2,283 |
| 税金等調整前当期純利益 | 9,880 | 9,066 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,260 | 2,654 |
| 法人税等調整額 | △0 | 66 |
| 法人税等合計 | 3,259 | 2,720 |
| 当期純利益 | 6,620 | 6,345 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 6,620 | 6,345 |

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|--------------|------------------------------------------|------------------------------------------|
| 当期純利益 | 6,620 | 6,345 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △2 | 52 |
| 為替換算調整勘定 | 1 | 26 |
| その他の包括利益合計 | △1 | 78 |
| 包括利益 | 6,619 | 6,424 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 6,619 | 6,424 |
| 非支配株主に係る包括利益 | — | — |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 2,743 | 2,742 | 18,424 | △171 | 23,739 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 13 | 13 | | | 26 |
| 剰余金の配当 | | | △139 | | △139 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 6,620 | | 6,620 |
| 自己株式の取得 | | | | △153 | △153 |
| 自己株式の処分 | | | | 108 | 108 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | — |
| 当期変動額合計 | 13 | 13 | 6,481 | △44 | 6,464 |
| 当期末残高 | 2,756 | 2,755 | 24,906 | △215 | 30,203 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|---------------|-------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | △3 | △3 | △7 | 25 | 23,757 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | | | | | 26 |
| 剰余金の配当 | | | | | △139 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | 6,620 |
| 自己株式の取得 | | | | | △153 |
| 自己株式の処分 | | | | | 108 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △2 | 1 | △1 | 3 | 1 |
| 当期変動額合計 | △2 | 1 | △1 | 3 | 6,465 |
| 当期末残高 | △5 | △2 | △8 | 28 | 30,223 |

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 2,756 | 2,755 | 24,906 | △215 | 30,203 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 8 | 8 | | | 17 |
| 剰余金の配当 | | | △840 | | △840 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 6,345 | | 6,345 |
| 自己株式の取得 | | | | △276 | △276 |
| 自己株式の処分 | | | | 223 | 223 |
| 連結範囲の変動 | | | 0 | | 0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | — |
| 当期変動額合計 | 8 | 8 | 5,505 | △53 | 5,469 |
| 当期末残高 | 2,765 | 2,764 | 30,412 | △268 | 35,673 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|---------------|-------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | △5 | △2 | △8 | 28 | 30,223 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | | | | | 17 |
| 剰余金の配当 | | | | | △840 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | 6,345 |
| 自己株式の取得 | | | | | △276 |
| 自己株式の処分 | | | | | 223 |
| 連結範囲の変動 | | | | | 0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 52 | 26 | 78 | 0 | 79 |
| 当期変動額合計 | 52 | 26 | 78 | 0 | 5,548 |
| 当期末残高 | 46 | 23 | 69 | 29 | 35,772 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|-------------------------|------------------------------------------|------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 9,880 | 9,066 |
| 減価償却費 | 394 | 258 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 130 | △23 |
| 株式給付引当金の増減額(△は減少) | 73 | 160 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 88 | 11 |
| 事業譲渡損益(△は益) | △43 | △44 |
| 事務所移転費用 | 25 | — |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 671 | 1,826 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △575 | △153 |
| 事業整理損 | — | 437 |
| 減損損失 | 821 | 20 |
| 受取利息及び受取配当金 | △6 | △7 |
| 支払利息 | 34 | 25 |
| 為替差損益(△は益) | 1 | 22 |
| 出資金運用損益(△は益) | 125 | △10 |
| 投資事業組合運用損益(△は益) | 22 | 39 |
| 貸倒損失 | 1 | 43 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 589 | △65 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | △380 | 301 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 342 | △48 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | 178 | 452 |
| その他 | △75 | 153 |
| 小計 | 12,298 | 12,464 |
| 利息及び配当金の受取額 | 6 | 7 |
| 利息の支払額 | △34 | △25 |
| 法人税等の支払額 | △4,999 | △2,433 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 7,271 | 10,013 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | — | △3,002 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △877 | △82 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △92 | △2 |
| 貸付けによる支出 | △79 | △213 |
| 貸付金の回収による収入 | — | 70 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △3,672 | △1,705 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 851 | 189 |
| 子会社株式の取得による支出 | △535 | △55 |
| その他 | △223 | 28 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △4,629 | △4,772 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 社債の償還による支出 | — | △2,000 |
| 長期借入れによる収入 | — | 100 |
| 長期借入金の返済による支出 | △350 | △599 |
| 株式の発行による収入 | 26 | 17 |
| 自己株式の取得による支出 | △153 | △206 |
| 配当金の支払額 | △139 | △839 |
| その他 | 2 | △5 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △612 | △3,533 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △0 | 3 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 2,028 | 1,710 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 21,176 | 23,204 |
| 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額 | — | △34 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 23,204 | 24,881 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、全セグメントに占める「ゲーム事業」の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。また、当連結会計年度より、報告セグメントの名称を従来の「モバイルゲーム事業」から「ゲーム事業」へ変更しております。当該名称変更がセグメント情報に与える影響はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|-------------------|------------------------------------------|------------------------------------------|
| 1株当たり純資産額 | 2,166.58円 | 2,555.62円 |
| 1株当たり当期純利益 | 476.29円 | 453.86円 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 453.80円 | 436.80円 |

(注) 1. 株式給付信託(J-ESOP)により信託口が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度38,594株、当連結会計年度59,761株)。また、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度34,578株、当連結会計年度29,341株)。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|---------------------------------------------------------|------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 6,620 | 6,345 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円) | 6,620 | 6,345 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 13,900,380 | 13,981,166 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円) | — | — |
| 普通株式増加数(株) | 688,867 | 545,945 |
| (うち新株予約権(株)) | (688,867) | (545,945) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当 たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概 要 | — | 新株予約権1種類(新株予約権 の数2,200個(普通株式2,200 株)) |

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2021年4月28日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上及び経営環境に応じた機動的な資本政策の遂行を図るとともに、1株当たりの株主価値を高め、株主の皆様への利益還元を充実させるため、自己株式の取得を行うものです。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類

当社普通株式

(2) 取得し得る株式の総数

500,000株(上限)

(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合:3.57%)

(3) 株式の取得価額の総額

2,000,000,000円(上限)

(4) 取得期間

2021年5月6日～2021年8月31日